

三重県立聾学校 キャリア教育マトリックス

領域	観 点	小学部(高学年)
	重点課題	自ら学ぶための基礎力・関わりつながり合う力を身につける
「Ⅰ」 人間関係・社会形成能力	(他) 他者の個性を理解する力	<input type="checkbox"/> (1) 友達の良いところを認め、励まし合う。
	(子) チームワーク・リーダーシップ	<input type="checkbox"/> (1) 教え合ったり励まし合ったりしながら、仲間と協力し、学習活動に取り組む。
	(マ) 基本的なマナー	<input type="checkbox"/> (1) 挨拶や正しい応答の仕方についての基本的な生活習慣を確立する。
	(規) 規範意識	<input type="checkbox"/> (1) 遊びや集団生活を通して、きまりを守ることの大切さを知る。
	(公) 公共心	<input type="checkbox"/> (1) 社会の中にある公共物を大切にす。
	(常) 社会人としての常識	<input type="checkbox"/> (1) 結果的判断から動機的判断に転換して、物事を評価することができる。
「Ⅱ」 自己理解・自己管理能力	(責) 自己の役割の理解・責任感	<input type="checkbox"/> (1) 自分の長所や短所に気付き、自分らしさをしっかりと発揮できる。 <input type="checkbox"/> (2) 異学年集団にも進んで参加し、役割と責任を果たす。
	(前) 前向きに考える力	<input type="checkbox"/> (1) 体験的な活動を通して、「やればできる」という自信と自己肯定感を持つ。
	(学) 生涯学習力	<input type="checkbox"/> (1) 基礎学力を身につけ、日常生活に活用する。 <input type="checkbox"/> (2) 家庭学習の習慣化を確立する。
	(体) 体力・健康管理	<input type="checkbox"/> (1) 様々な運動に取り組むと共に、病気にならないための工夫や方法を知る。
	(制) 自制心・ストレスマネジメント	<input type="checkbox"/> (1) 集団行動の中で自己規制ができる。
	(主) 主体的行動	<input type="checkbox"/> (1) 仲間の中で、自分らしさを発揮しながら行動する。
	(聴) 聴覚管理	<input type="checkbox"/> (1) 人工内耳・補聴器、聞こえの不調を伝えることができる。
「Ⅲ」 課題対応能力	(情) 情報の理解・選択・処理	<input type="checkbox"/> (1) 周囲の状況を把握して、自ら行動にうつす。 <input type="checkbox"/> (2) 先生や友達の話を正しく理解できる。
	(課) 課題発見力	<input type="checkbox"/> (1) 教科学習の中で、法則や性質を発見し、分析する。 <input type="checkbox"/> (2) 自ら課題を見つけ、それを達成する喜びを知る。
	(案) 計画立案	<input type="checkbox"/> (1) 目的を達成するため、短期的な計画を立てる。
	(行) 実行力	<input type="checkbox"/> (1) 学校行事などに意欲的に参画し、目標に向かって努力する。
	(評) 評価・改善	<input type="checkbox"/> (1) 問題が起きた時、原因を調べ、解決しようとする。 <input type="checkbox"/> (2) 自分が取り組んだことへの評価・反省ができる。
「Ⅳ」 キャリア能力	(役) 役割把握・認識能力	<input type="checkbox"/> (1) 自分の役割や責任を果たし、人の役に立つ喜びを実感する。
	(計) 計画実行能力	<input type="checkbox"/> (1) 憧れとする職業を持ち、そのために今しなければならぬことを考える。 <input type="checkbox"/> (2) おこづかいを貯めて、自分で買い物ができる。
	(探) 情報収集・探求能力	<input type="checkbox"/> (1) 身近な産業や職業について、自分に必要な情報を探す。
	(職) 職業理解能力	<input type="checkbox"/> (1) 身近な産業や職業について理解する。
	(選) 選択能力	<input type="checkbox"/> (1) 自分の希望するものを理由を明確にもって選択できる。

○キャリア教育マトリックスは、それぞれの発達段階の中で身につけておきたい能力や態度について、基礎的・汎用的能力の4つの能力領域ごとに書き出したものです。
 ○赤字は、「キャリア発達意識調べ」の結果、その発達段階の半数以上の幼児・児童・生徒にとって課題となっていると思われるものです。
 ○未到達の項目の中で、特に重点的に取り組むべき課題を設定し、日々の教育活動の中で(個別の指導計画に盛り込み)指導を計画的に進めていきます。